

【令和3年度 学校評価アンケートの考察】

今年度も全項目において概ね肯定的な意見をいただきました。特に、12項目中、No. 1、2、3、7、8、9、12などの項目は高い評価をいただいています。その中から、いくつか抜粋いたします。

〈結果より〉

- 児童からの評価では、「学校に来るのが楽しみ」の項目で、「そう思う」として90%の肯定的な回答をしています。学校の合言葉「明日が楽しみ仲本小」を概ね達成することができました。
- 1の「一人ひとりの子どもたちを大切に育てる教育」について、今年度も90%の肯定的な回答をいただきました。日々の様々な教育活動で児童に寄り添った指導を評価していただいたと感じています。今後もさらに向上するよう取り組んでまいります。
- 4の「子どもたちはよくあいさつをしている」については、「よく出来ている」「大体出来ている」という評価が昨年度よりも3%上がりました。また、児童会中心の挨拶運動や様々なキャンペーンを通して、83%の児童が「進んであいさつしている」と自己評価しています。子どもたちの取組や教職員の指導の成果が少しずつ表れているものと思います。しかし、「地域の方々や下校指導の保護者の方々へのあいさつ」については特に課題と考えています。引き続き、児童会中心の取組や教職員の指導を行っていきます。地域の皆様にもご協力いただけるとありがたいです。
- 今年度より回答選択肢「分からない」を新設しました。設問6、10について「分からない」とのご意見を多数いただき、学校からの説明や発信が不十分であること、取組が不明瞭であることが分かります。今後、発信の仕方や明快な説明を心掛けてまいります。

〈保護者アンケートの記述欄から〉

○学校のよいところ

- ・コロナ禍の中、運動会や遠足、公開授業など学校行事の実施ありがとうございます。
- ・コロナ禍でシステムが変わっていく中で、子どもたち、保護者に寄り添って尽力いただき本当に感謝しています。
- ・ハイブリット授業について、新しい学習の形の可能性を感じました。
- ・教科担任制をはじめ、教科によって先生が違うのは、先生にとって負担でなければ素晴らしいと思います。
- ・子どもたちと先生の二者面談は、なかなか本音の言えない子にとって、とても良い機会だったと思います。

○要望等について

①学校からのお手紙について

1月の学校だよりでお知らせいたしましたように、3学期より学校から出すお手紙を、内容等に応じて配付ではなく、学校ホームページによる掲載に代えさせていただきます。掲載後は、学校安心メールで周知します。

②通学路の安全について

通学路の危険箇所や登下校の仕方について、子どもたちへ指導を行っておりますが、通学路の安全確保が大きな課題だと考えています。そこで地域の方々が集まる場で度々話題にし、地域・保護者・学校とともに子どもたちの安全を考え、行政に声を挙げて通学路道路の改善を要望していきたく思います。

③きれいな学校環境づくり

現在トイレの清掃は2週間に1回、汚物回収は毎週、委託業者が行っています。昨年度トイレの抗菌コートを実施し、尿石除去は月に1回行っています。日常清掃(床掃き)は、各フロアのクラスが輪番で行っています。欠かさず行えるよう輪番体制を見直し、当番表の掲示、教職員による清掃指導を行っていきます。

今後も取組の一層の見直し・改善に努めるとともに、子どもたちが「明日が楽しみ仲本小」となるよう学習環境を整えてまいりたいと思います。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

ご不明な点等ありましたら、ご連絡をください。

